

ジャズの本場で音楽交流

鶴ヶ崎中学校吹奏楽部の生徒や保護者など20人が姉妹都市ノックスビル市を訪問。現地では9回の公演で延べ30曲以上を体当たりで演奏。言葉を越えた音楽の交流は貴重な体験となった。
(3月25~31日)



あげぼの満開



知的障害者の通所授産施設「あげぼの」の花き栽培場(神代町)では、職員と利用者が丹精こめて育てた春花が咲きほこっている。同栽培場では、今年もパンジーなどの花の苗30種・約25,000株を100円程度で販売。5月中旬からは夏花も販売予定。問い合わせ先は、同栽培場☎01755。

(4月6日)

子供の未来を願って統合

青少年対策推進協議会連合会・子ども会育成連絡協議会・母親クラブ連合会が統合。新しく設立された青少年健全育成推進協議会(青健協)は、各団体の取り組みを融合させて子供の健全な成長を応援する。
(4月8日)



学びの春スタート

文化女子大学室蘭短期大学の入学式が行われ、58人が短大生活をスタート。今年度から多彩なカリキュラムを学生が選択する「コミュニティ総合学科」が開設され、学生の人気を呼びそうだ。

(4月4日)



室蘭に住んだら住民登録を



住民登録の臨時窓口を室蘭工業大学に開設(4月11~13日)。3日間で新入生など89人の学生が住民登録を行った。まだ手続きをしていない人はサービスセンターで登録を。

力を合わせて頑張ります

障害者通所小規模作業所「ひだまりの森」で入所式が行われ、養護学校の卒業生3人が社会人への一歩を踏み出した。3人は、自宅から通いながら軽作業に従事。仕事を通じて社会的自立を図る。

(4月5日)

